



小学校 2年 ぐみ ばん

なまえ

2年生にがんばってほしいこと

学校教育目標や育成したい資質・能力を踏まえ、2年生の目指す姿を配付前に教職員が記入しましょう。2年生がイメージできるような具体的な姿で示すことがポイントです。配付時には、教職員の思いを児童に説明しましょう。

こんな2年生になりたい！

今年度末の自己の目指す姿を児童自身に設定させます。「〇〇の場面で〇〇ができるようになる。」といった具体的な姿や態度で設定させてください。

1学き

1学きにがんばったことやたのしかったこと

書くことが苦手な児童には、頑張ったことや楽しかったことの理由や、できるようになったことを問いかけながら書かせることも考えられます。
しかし、どうしても筆が進まない児童もいます。あまり文章の量にこだわらず、自己の生活を振り返っていることを評価する声掛けを心がけましょう。

2学き

2学きにがんばったことやたのしかったこと

先生からのメッセージ

先生からのメッセージ

先生や家の人から児童の頑張りやできるようになったことなど、気付いたことを積極的に伝えることで、児童が自らのよさや可能性を見いだしたり、自己肯定感を高めたりすることにつながります。十分に振り返りが書けなかった児童に対しては、児童自身が自覚できなかったよさや可能性などをメッセージとして送ることで、将来、自分の成長を振り返ることができます。

()より

()より

()より

1年間をふりかえって書きましょう。



2年生で 一ばんたのしかったこととそのりゆう

1年生のシートから発展し、「理由」を書くようにしています。自分が楽しかったことについて、しっかりと理由も含めて振り返ることができるように声掛けをしましょう。

2年生で 一ばんがんばったことや できるようになったこと

「できるようになったこと」は、考えにくい児童もいます。「1年生のころと比べると…」や、「2学期と比べると…」のように、考えるヒントを与えるなどの工夫をしましょう。
できるようになったことを考えることは、「自己認識」にもつながります。児童が書きやすいようなら箇条書きでも構いません。自己の成長を振り返っていることを大切にしましょう。

3年生で がんばりたいこと

本シートの児童自身の振り返りも参考にさせながら、次年度の目指す姿をイメージさせましょう。「3年生の自分の姿を想像してみる」ということが大切です。学級活動等で意見交流することもよいアイデアです。

1年間をおえて、先生からのメッセージ

おうちの人などからのメッセージ